## WASAO レター第 I O話 岡山市のスポーツを盛り上げよう



岡山市役所に聞きに行ってみよう!

## 岡山市スポーツ振興課にインタビュー

高校生:こちらのスポーツ振興課では、現在どのような活動を行っていますか。

担当者:まず、スポーツ振興課は3つの部署に分かれていて、大会などを主催する部署、岡山市のトップ



スポーツチームを支援する部署、そして施設を運営する部署に分かれています。現在行っている活動としては、市民対象のスポーツイベントを開催し、全国大会出場選手に対して激励式も行っています。トップスポーツチームの支援とし

ては、名刺やマンホール、ナンバープレート、自動販売機などにチームロゴを入れ、身近なところでチームのことを

知ってもらえるような工夫をしています。また、全ての人が施設を均等に使 えるように活動しています。

高校生:どのようなイベントを行っていますか。

担当者:例えば、全世代対象のクロスカントリー大会やスポーツ少年団の大

会などを行っています。また「岡山市民の日」というイベントを開催していて、トップスポーツチームの試合の 日に健康増進を呼びかけるイベントを行っています。

高校生:「岡山市民の日」の数日後に「岡山県民の日」のイベントが開催されているのを見たことがありますが、何 か関係はあるのでしょうか。

担当者:2日間イベントを開催することで宣伝効果などが2倍になるので、日にちをずらして行うようにしています。 高校生:では、「岡山市スポーツ振興課」と「岡山県スポーツ振興課」との間で連携していることはありますか。



担当者:仕事内容と目的はあまり変わらないのですが、岡山県スポーツ振興課は、国体への出場、誰もが楽しめるスポーツの振興に力を入れています。岡山市は、「ファジアーノ岡山」、「岡山シーガルズ」、「岡山リベッツ」、「トライフープ岡山」を支援していますが、県はこれらに加えて「吉備国際大学シャルム岡山高梁」や「岡山湯郷ベル」のチームも支援しています。







高校生: 先ほどおっしゃられたようなイベントは、どのような目的で行われているんですか。

担当者:そうですね、イベントを行うことによって

「岡山市は現在こんな政策を行っていま

すよ!」ということを市民に認知してもらう

ことですかね。また、このようなイベントに

市民のみなさんが気楽に参加しても



らうことで、地元に根付いたイベントを増やしていきたいですね。

高校生:なるほど!うらじゃや岡山マラソンのように地域に根付いたイベントが増えれば、岡山の魅力度も UP できますね。

担当者:そうなると市民の健康増進にもつながり、平均健康寿命が高くなり、スポーツに興味関心のある人が増えて、競技力の UP も見込めますね。

高校生:スポーツイベントが成功したら良いことだらけなんですね!

担当者:そういうことなんです!お金とかと違って目に見えないことなんですよね。スポーツと健康を振興するのが我々の仕事なんです。難しいことなんですけど、成功したら岡山がいい意味で変わるはずです。

高校生:では、先程は市民対象だったんですが、ファジアーノ岡山などのトップスポーツチーム対象の政策や応援 はどのような形でしていますか。

担当者:トップスポーツチーム側への応援は「サポーターを含め市民全体が応援できる環境作り」ですね。昨今の コロナ渦でなかなか現地に赴くことが難しいんですが、逆に金銭面だけじゃない「応援メッセージ」をスタジ アムに提示することで、「俺たちがついてるぞ」と選手の背中を押すことができました。

高校生:最後に、私たち高校生にできることや行ってほしいことはありますか。

担当者:まず、いろいろなスポーツを体験して生涯スポーツの土台を作り、スポーツに関心を もってほしいです。そして、若者ならではの発信力でその体験をたくさんの人に伝え てほしいです。また、トップスポーツを見に行くだけではなく、ボランティアなどでスポ ーツを「支える」ことも行ってほしいです。っまり、スポーツにいろいろな場面で関わっ

高校生:様々な取り組みを知ることができました。今日はありがとうございました。

ていってほしいです。

## 僕たちのチャレンジ

- 部活動での体験だけでなく、まず自らがたくさんのスポーツイベントに参加してみて、その 感想をたくさんの人に伝えたい。
- ファジアーノ岡山の試合ボランティアだけでなく岡山マラソンや岡山市民の日にボランティアとして参加した友人もいるし、ボランティア活動に参加したり、SNS で発信したりするなど、高校生にもできることが少なからずあったので、積極的に動いて他の高校生にも広めていきたい。
- ファジアーノ岡山のスタッフとしてボランティア活動をした時に、試合会場の周辺で、子どもも含めて家族で楽しめる工夫があることもわかり、週末の昼間の試合だけでなく、平日の夜でもたくさんのお客さんが来ていたので、観戦者の年代などの情報から研究し、たくさんの人にトップスポーツチームに興味を持ってもらえるように行動したい。



岡山市のスポーツ振興 課の方々、お忙しいなか 取材にご協力いただき ありがとうございました。



岡山市長選挙の投票日は令和3年10月3日(日)です

岡山市選挙管理委員会公式 Twitter 二次元コード